

## 5 患者分類(9区分)毎の収入・費用差

レセプト調査を用いて推計した「収入」から、コスト調査を用いて算出した「費用」を差し引いて、収入・費用差を算出した。但し、「収入」の推計においては患者分類毎の相違を考慮していないことに留意する必要がある。

### ■患者分類(9区分)毎の収入・費用差(費用差最大の場合)…図表17と図表21の差

【図表27】

単位：円

	平成 20 年度調査時			平成 18 年度調査時		
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3
ADL区分3	-3,129	268	327	-3,536	143	448
ADL区分2	-3,205	680	1,034	-3,491	573	1,131
ADL区分1	-694	2,103	5,473	-1,078	1,888	5,397

### ■患者分類(9区分)毎の収入・費用差(費用差最小の場合)…図表18と図表21の差

【図表28】

単位：円

	平成 20 年度調査時			平成 18 年度調査時		
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	医療区分 1	医療区 分2	医療区分 3
ADL区分3	-3,137	583	2,028	-3,536	452	2,063
ADL区分2	-3,975	617	2,387	-4,224	513	2,412
ADL区分1	-2,589	890	4,751	-2,887	719	4,697

## 5 患者分類(9区分)毎の収入・費用差

レセプト調査を用いて推計した「収入」から、コスト調査を用いて算出した「費用」を差し引いて、収入・費用差を算出した。但し、「収入」の推計においては患者分類毎の相違を考慮していないことに留意する必要がある。

### ■患者分類(9区分)毎の収入・費用差(費用差最大の場合)…図表19と図表24の差

【図表29】

単位：円

	平成 20 年度調査時			平成 18 年度調査時		
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3
ADL区分3	-3,217	233	563	-3,326	486	1,297
ADL区分2	-3,459	563	1,195	-3,546	783	1,860
ADL区分1	-1,192	1,736	5,184	-1,519	1,700	5,414

### ■患者分類(9区分)毎の収入・費用差(費用差最小の場合)…図表20と図表24の差

【図表30】

単位：円

	平成 20 年度調査時			平成 18 年度調査時		
	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3
ADL区分3	-3,224	479	1,895	-3,326	684	2,332
ADL区分2	-4,062	513	2,254	-4,015	745	2,681
ADL区分1	-2,675	786	4,619	-2,678	951	4,966

# 別添

## 医療療養病棟における患者1人当たりの費用算定方法

### 1. 費用算定方法

#### (1) 費用算定のながれ

患者別1人当たり費用算定のながれは、図表15に示すとおりである。

コスト調査結果に基づき、医業費用の各費目（給与費・材料費・委託費・・・）を「階梯式配賦」により病棟別費用として算定し、その後、当該病棟の延べ患者数で除して患者別1人当たり費用を求めた。

図表15 患者別1人当たり費用算定のながれ(概念図)

